

編集後記

私が学生時代大学図書館でアルバイトをしていたときに、一緒の部署におられた職員の方が、ある研修会の講師として大阪に来られることがわかった。私がアルバイトとして採用される際、その方が面接してくださり、まさに図書館員としての第一歩を踏み出させていただいた。あれから15年以上が経っているが、ずっとその図書館は私のあこがれであり続けている。蔵書数や内容も日本有数であるが、露文卒の新入職員に、勤務時間中、学内の語学教育研究所へ東欧のマイナーな言語を新たに学びに行かせるような、とてつもない専門職集団であった。私は研修会に参加し、終了後おそるおそる話しかけてみた。その方は私のことを覚えていてくださり、すぐに当時と同じようにお話をする事ができた。「みなさんは元気ですか？」とおうかがいしたら、「派遣職員がたくさん入って、あのときのメンバーはすっかり解体されたんだよ」とのことだった。本当はその図書館に入りたいと思っていたけれど、いろいろ考えて就職試験を受けることはしなかった。でもあの図書館に入っていたら、今ごろ図書館員ではなかったかもしれないと考えると、今の自分は恵まれていたのだと思った。

(増田 徹)

会誌編集部員

部	長：増	田	徹（藍野大学）
部	員：井	上	智奈美（三菱京都病院）
		寺	澤 裕 子（関西労災病院）
		松	尾 知 香（石切生喜病院）
		若	杉 亜 矢（松下記念病院）

病院図書館 第28巻 第3号

季刊

2008年3月25日 発行

定 価 ￥1,500（年間購読料 ￥6,000） 送料込

発行所 近畿病院図書館協議会

〒651-1145 兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1 社会保険神戸中央病院医学資料室 気付

TEL (078) 594-2616 FAX (078) 594-2289

印刷所 (株)リョーイン京都営業所

〒616-8501 京都市右京区太秦巽町1番地 三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所内

TEL (075) 881-9173 FAX (075) 882-4810